設立の経緯

1880(明治13)年、大阪商業講習所として発足した大阪市立大学は、2005(平成17)年に創立125周年を迎えました。高原記念館は、創立125周年を迎えた本学に対して、本学商学部の卒業生である高原慶一朗氏より、建物の現物寄付を受けたものです。

この建物は、都市研究プラザと学友会の活動拠点とし、特に一階には学友ホールを設置し、教育研究活動だけでなく、教職員、学生、同窓生などの交流の場としての様々なイベントに活用されることを目的としています。

施設の概要

敷地面積	2,988.13㎡
建築面積	937.52㎡
延床面積	1,488.01㎡
構　造	鉄骨造　地上2階
空調設備	電気熱源ヒートポンプ　電気ヒーター
衛生設備	給水:既設給水管より取り出し
	給湯:電気温水器
	排水:汚水・雑排水・空調ドレン分流
電気設備	高圧受電方式　225KVA
防災設備	自動火災報知設備　粉末消化設備
	誘導灯設備　非常照明設備　自然排煙
昇 降 機	乗用エレベーター2台
施工期間	2006年3月～2006年10月

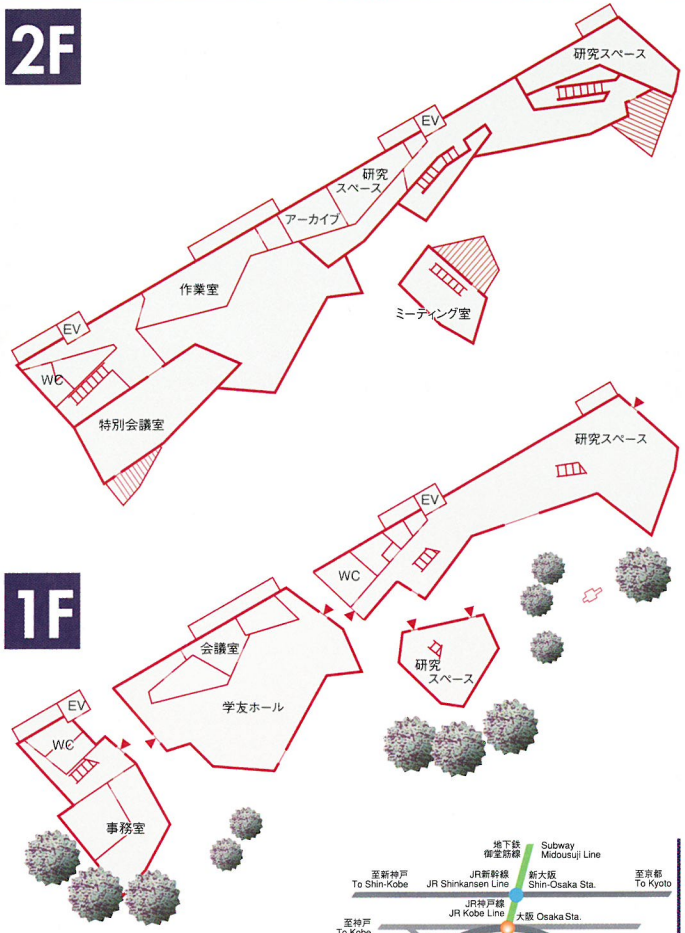
利用時間

9：00～18：00

全日	9：00～18：00
午前	9：00～12：00
午後	13：00～18：00

※利用時間は、必要に応じて延長することができます。
詳しくは、予約申込み窓口までお問い合わせください。

年末年始（12月29日～1月3日）は休館

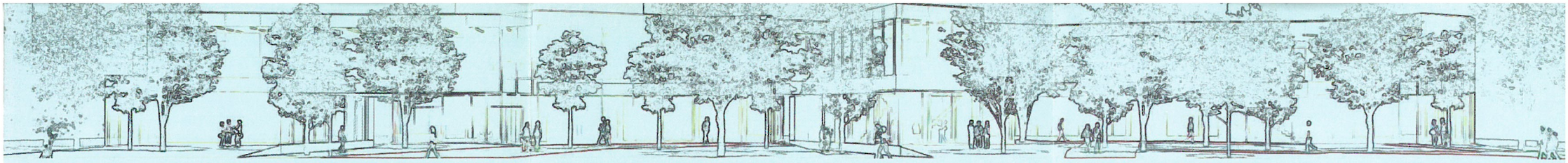


大阪市立大学
高原記念館

〒558-8585
大阪市住吉区杉本町3-3-138
TEL.06-6605-3419

大阪市立大学
高原記念館

Osaka City University
Takahara Hall



ごあいさつ

高原　慶一朗

大阪市立大学が創立125周年を迎えまして、21世紀の新しい時代にふさわしい教育と研究活動へむけて、金児学長のリーダーシップのもと諸改革に取り組まれております。

新しい大学に生まれ変わるその節目に、大阪市立大学学友会は発足し、大学を支援する体制が整いつつあります。

私はつねづね母校のために微力を尽くし、少しでも恩返しをしたいと思っておりましたところ、このたびご縁があって記念館としての建物を寄付させていただくこととなりました。

幸いにも、大阪市および大阪市立大学関係者そして鹿島建設のご協力のもと、横山先生を中心に皆様の英知を結集して、すばらしい建物がこのたび完成いたしました。すなわち、「ここしかない」「今しかない」「これしかない」の基本コンセプトのもとにできあがったまことにユニークで斬新なものになりました。私の深く喜びとするところでございます。

この記念館が新しい学びの場を提供し、大学のさらなる飛躍のためにいささかでもお役に立つことができましたらならば、私の本望とするところでございます。

施設の利用

大学主催の行事、同窓会などの会員交流行事、教員・学生による学会の開催に施設を利用することができます。

利用申込は、予約申込み窓口にてご予約のうえ、利用期日７日前までに申込書をご提出ください。

利用可能な施設

	収容人数	面　積
○学友ホール ……	150 名	285 ㎡
○特別会議室 ……	32 名	110 ㎡

都市研究プラザの事業

2006年春、公立大学法人としてスタートした大阪市立大学の目玉組織、都市研究プラザ（Urban Research Plaza）は、高原記念館をメインオフィスとして活動をはじめています。プラザとはまさしく、都市研究の知的創造とまちづくりの広場をイメージしてネーミングしました。このメインオフィスでは、市大の重点的な研究クラスターである都市問題研究プロジェクトをベースに、学内外の都市研究の俊英が集い、さまざまな都市課題に果敢に取り組んでいます。また街に溶け込む大学として市内に開設したサテライトプラザの船場アートカフェや西成プラザでは、イベント、ワークショップやプロジェクトミーティングなどを連続的に企画し、文化創造や持続可能な都市再生に向けた実践的な情報発信は、注目を浴びています。都市再生の国際交流拠点としても、アジア、環太平洋に海外サブセンターが21世紀COE事業とも協働して、理論的・実践的な都市研究と交流を進めています。

設計の考え方

本館（1号館）を主軸として対称に位置する旧図書館棟に建物の長さや高さを揃えて、キャンパスの中心を形成しています。緑豊かな敷地の特性を活かすよう、ガラス面が樹木の並びをなぞりながら樹間に入り込むように折れ曲がり、連なることで、緑と建物とを一体化すること、内外空間に変化に富んだ場を生み出し、両者が多様な活動の場になることを目指しています。また、外観を特徴づける再生ガラスと透明ガラスの組み合わせは、活動を外部に向けて表出し、知的な賑わいがキャンパスに拡がっていくことを意図しています。と同時に、内部は、活動の場を固定・分離する間仕切壁を極力なくしてオープンプランとすることで、多様な活動形態に応じて自由に場をつくり変えることや、活動が相互に連続・重合することを促進しています。権威や重厚さ、閉鎖性に対峙し、自由・軽快、柔軟性・関係性に満ちた空間と活動づくりによって、新たな知的プラットホームとなることを試みています。

（工学研究科　横山俊祐）

◆ 施設の利用 ◆

●利用対象となる方

・大阪市立大学生、院生
・大阪市立大学教職員
・大阪市立大学同窓会員及び教育後援会員
・各種学会、その他理事長又は学長が利用を認めた者

●利用時間について

全　日	9:00～18:00
午　前	9:00～12:00
午　後	13:00～18:00

利用時間は、必要に応じて延長することができます。詳しくは、《予約・申込み窓口》までお問い合わせください。

●休館日について

年末年始（12月29日～1月3日）

●予約について

▶予約可能日

	制約なし	1年前	6ヶ月前	3ヶ月前
大学主催行事	○			
学部等主催行事		○		
同窓会員、教育後援会員等主催行事			○	
クラブサークル等主催行事				○
本学教職員主催行事(学会等)		○		
本学教職員参加行事(学会等)			○	

▶予約方法

《予約・申込み窓口》に空き状況をお問い合わせのうえ、ご予約ください。

※教職員は、本学ポータルサイトで空き状況が確認できます。

●申込みについて

予約された日から、利用する7日前までに《予約・申込み窓口》に利用申込書を提出し、利用許可を受けてください。

▶申込みに関する注意事項

・飲食を伴う行事に関しては、必ず事前にご相談ください。
・同一施設の引き続いての利用は、3日以内とします。
・利用申込書は、利用日の7日前までにご提出ください。
・クラブサークル等の主催行事の利用については、《クラブサークル等の主催行事・学生の利用に関する窓口》(学生支援課)での承認が必要です。
・利用料は、利用日前日までに必ずご入金ください。
・所定の期日までに申込書の提出が確認できない場合は、キャンセルとさせていただきます。
・土日祝日、施設利用窓口受付時間外の利用については、鍵の調整等の事前のお手続きが必要です。

◆ 利用料金 ◆

利用料金については、利用日前日までにお支払いください。

※請求書の発行も可能ですが、利用日の1ヶ月前までに利用申込書を提出していただく必要があります。詳しくは、《予約・申込み窓口》までお問い合わせください。

●同窓会員、教育後援会員等主催行事、クラブサークル等主催行事、本学教職員主催行事（学会・研究会等）、大学主催行事、学部等主催行事

	全　日	午　前	午　後	1時間毎
学友ホール	5,000	1,700	3,300	700
特別会議室(注)	4,750	1,750	3,000	625

(注)●特別会議室は同窓会員・教育後援会員等主催行事、大学主催行事、学部等主催行事の利用料を免除する。
●特別会議室は、学生は利用できません。

●本学教職員参加行事（学会・研究会等）

	全　日	午　前	午　後	1時間毎
学友ホール	25,500	9,200	16,300	3,300
特別会議室	9,500	3,500	6,000	1,250

●入場料その他これに類する料金を徴収する場合

	全　日	午　前	午　後	1時間毎
学友ホール	46,000	16,700	29,300	5,900
特別会議室	19,000	7,000	12,000	2,500

※利用料金には冷暖房費を含みます。

◆ 窓口案内 ◆

《予約・申込み窓口》

公立大学法人大阪市立大学　法人運営本部管理課

大阪市住吉区杉本3-3-138（1号館1階）

TEL 06-6605-2041　FAX 06-6605-3110

受付時間 8：45～17：15（土日祝日、年末年始を除く）

《クラブサークル等の主催行事・学生の利用に関する窓口》

公立大学法人大阪市立大学　大学運営本部学生支援課

大阪市住吉区杉本3-3-138（学生サポートセンター1階）

TEL 06-6605-2103　FAX 06-6605-3648

受付時間 8：45～17：15（土日祝日、年末年始を除く）